

第 69 回 全日本中学校通信陸上競技大会 北海道札幌大会要項

兼第 50 回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会 兼国民体育大会陸上競技北海道代表選手選考会

- 主催 (公財) 日本陸上競技連盟 (公財) 日本中学校体育連盟 (一財) 北海道陸上競技協会
北海道中学校体育連盟 (一財) 札幌陸上競技協会 札幌市中学校体育連盟
- 後援 北海道教育委員会 NHK
- 期日 令和 5 年 6 月 17 日 (土)・6 月 18 日 (日)
- 会場 札幌市厚別公園競技場 札幌市厚別区上野幌 3 条 1 丁目 Tel 011-894-1144
- 大会に適用する競技規定
本大会は 2023 年度日本陸上競技連盟競技規則、本大会要項及び競技注意事項を適用する。
トラック競技は写真判定とし、風力計測については、デジタル風速計を使用する。
- 表彰 各種目 8 位までに賞状を授与する。表彰式は行わない。各学校の引率者を通じてもらうこと。
全国ランキングについては公式 web サイトにて記録証・参加認定証をダウンロードできる。
- 参加料 1 人 1 種目 1,500 円 1 人 2 種目 2,000 円 リレー 1 チーム 2,100 円
※自然災害、事件、事故及び疫病等により、大会が中止となった場合の参加料は返金しません。但し、
一定期間事前に中止が決定された場合には、参加料の全額又は一部を返金することがある。
- 競技種目
 - 男子 (16 種目)
 - <学年別> 1 年 100m、2 年 100m、3 年 100m
 - <全学年共通> 200m、400m、800m、1500m、3000m、110mH(高さ 0.914m ハードル間 9.14m)、4×100mR
走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投(5.000kg)、円盤投(1.500kg)
四種競技 (①110mH【高さ 0.914m ハードル間 9.14m】 ②砲丸投【4.000kg】 ③走高跳 ④400m)
 - 女子 (14 種目)
 - <学年別> 1 年 100m、2 年 100m、3 年 100m
 - <全学年共通> 200m、800m、1500m、100mH(高さ 0.762m ハードル間 8.00m)、4×100mR
走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投(2.721kg)、円盤投(1.000kg)
四種競技 (①100mH【高さ 0.762m ハードル間 8.00m】 ②走高跳 ③砲丸投【2.721kg】 ④200m)
- 参加資格
 - ①2023 年度日本陸上競技連盟に登録会員であること。
 - ②北海道中学校体育連盟に加盟する札幌市内の中学校の生徒で、学校長が参加を認めた者。
 - ③学校教育法 1 3 4 条の各種学校 (1 条校以外) に在籍する生徒で、学校長が参加を認め、北海道中学校体育連盟に参加を認められた者。
 - ④地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) を通じて北海道陸上競技協会と日本陸上競技連盟に団体登録、または北海道陸上競技協会、札幌陸上競技協会に個人登録して活動している中学生で、その団体の所属長が参加を認め、札幌市中学校体育連盟に参加を認められた者。
 - ⑤リレー種目は登録メンバー全員が同一学校に在籍する場合に限り、地域スポーツ団体等の所属でも参加できる。
 - ⑥複数の種目 (リレーを含む) に参加する競技者は、すべての種目に同じ所属で参加すること。種目によって異なる所属で参加することは認めない。
 - ⑦参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の学校長・教員 (養護教諭も含む)・部活動指導員・外部指導者 (コーチ) とする。但し、外部指導者 (コーチ) の引率については、学校事情により、学校長・教員・部活動指導員が引率できないと学校長が判断した場合に適用される。
 - ⑧参加者は、大会運営上必要なプログラム、ホームページ、掲示板、報道発表、大会結果記録速報への氏名・所属・学年の記載について了承するものとする。

- ⑨本大会終了後、アスリートランキングおよび札幌陸上競技協会ホームページにて、個人名・所属・記録を掲載するため、これを了承する者（個人情報については、本大会に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。）

<全国中学校体育大会に参加を認める「参加資格の特例」>

【学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍する中学生】

- ・学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、北海道中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- ・参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア. 全国大会の参加を認める条件
 - ・（公財）日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - ・生徒の学齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ・参加を希望する学校にあつては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員のもとに適切に行われていること。
 - イ. 全国大会に参加した場合守るべき条件
 - ・全国大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - ・全国大会の参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ・大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

【地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生】

- ・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、北海道中学校体育連盟または札幌市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- ・全国中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。
 - ア. 全国大会の参加を認める条件
 - ・（公財）日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - ・生徒の学齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
 - ・「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - ・北海道陸上競技協会に登録されていること。かつ同じ内容で北海道中学校体育連盟に登録していること。
 - ・予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - ・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - イ. 全国大会に参加した場合守るべき条件
 - ・全国大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - ・全国大会の参加に際しては、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ・大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
 - ・団体競技における地域スポーツ団体名（地域クラブ活動）での出場は1チームのみとする。（複数チームの参加はできない）。
 - ウ. 参加を認めない場合
 - ・全国大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

10. 参加制限

①1人2種目以内（リレーを除く）とする。

②各団体1種目2名以内とする。

※今年度については、例年設定している特別枠（参加標準記録突破者など）は設けない。

- ③学年別種目は、該当学年の生徒に限る。共通種目は、全学年共通とする。
- ④リレーは、各団体男女それぞれ1チームとする。

11. 申込方法

- ①アスリートランキング (<http://athleteranking.com/>) よりエントリー (申込) を行ってください。
- ②エントリーには、割り当てのIDが必要です。また所属団体 (各中学校) に割り当てられている今年度のアスリートビブスのナンバー入力が必要です。
※IDの割当てのない参加希望者は所属団体代表者を通してメール (link@plum.ocn.ne.jp) で問い合わせをし、IDを取得してください。
- ※今年度の割り当てナンバーについて、中学校は中体連の割り当てナンバーです。クラブチームで出場する場合は、今年度登録のナンバーを使用してください。新規アスリートビブスは各学校で準備してください。また、アスリートビブスは各自決められた大きさで作成してください。(縦16cm×横24cm)
- ③エントリーの時、**必ず大会での公認記録を入力**してください。(リレーも忘れずに入力してください。) **札幌以外の場所でベスト記録がある場合は、記録を手入力した後、登録ボタンを押すことで記録が更新されます。**
- ④選手のエントリーと併せて『審判登録』と『引率者』(合計3名まで) を必ずアスリートランキングの審判登録の欄に入力してください。
- ⑤初めて出場する選手は「選手登録」をしてください。

12. 申込期日

令和5年6月2日(金)までに入力を済ませてください。

※締切日を過ぎるとエントリーは一切できません。

※締切日までに入力したデータでエントリー完了と見なします。

※アスリートランキングにエントリー完了の通知機能はありません。

※大会参加料は6月2日(金)までに、下記の口座に振り込みをお願いします。

※大会参加料の振り込みが確認された時点で申込が完了する。連絡なく期限までに振り込まれない場合は申込をキャンセル扱いとします。振込が遅れる場合は事前に連絡をしてください。

振込先口座

北海道銀行 白石支店 (店番号 156) 普通 1416725
陸上競技大会 実行委員長 高橋 利幸
リゾウキョウキダタイジツコウイイチョウ カハシ トコキ

<振込の際の注意事項>

- ①振込の「**依頼人名**」は**必ず学校名(略称)**とすること。
- ②振込手数料は、参加する団体の負担とする。
- ③領収書は、大会当日に発行する。
- ④金額に誤りがないか必ず確認すること。
- ⑤送金連絡票の書式に従い、**「中体連負担金」を合算して振り込むこと。**

13. その他

- ①本大会は、第50回全日本中学校陸上競技選手権大会、第54回北海道中学校陸上競技大会標準記録突破大会を兼ねる。
- ②別紙に定める第50回全日本中学校陸上競技選手権大会の標準記録を突破した者(公認記録)は、その大会に出場する資格を有する。
- ③本大会の3年生参加種目については、国民体育大会(少年B・少年共通種目)の選考会を兼ねる。
- ④プログラムは、当日朝受付で配付する。
- ⑤エントリー完了後、「申込一覧表」をプリントアウトし、プログラムとの確認をすること。
- ⑥参加者は、万一の事故の場合、責任を持ってませんので、傷害保険に加入しておくこと。
- ⑦本大会の要項と総括申込書、タイムテーブル等は、札幌陸上競技協会HPとアスリートランキングの本大会ページに掲載する。
- ⑧札幌陸上競技協会主催のため、参加される所属団体の引率者は2023年度の審判登録が必要です。引率者の審判登録がなされていない場合は、大会に参加することができません。審判をしていただいた方には、昼食と交通費を支給します。

- ⑨アスリートビブス（大きさ縦16cm×横24cm）および腰ナンバー標識は、各団体、個人で準備してください。ただし、中長距離種目の10レーン以降の腰ナンバー標識は主催者側で用意します。
 なお、男子100m、200m、110mH、女子100m、200m、100mHに出場する選手は、逆走が予想されるため、**腰ナンバー標識を左右2枚使用することになるので、各チームで準備をしてください。**
- ⑩不正スタートは、混成競技を除いて一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。混成競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者は、全て失格とする。
- ⑪男子400m、男子800m、女子800mは、予選（タイムレース）・決勝の2ラウンドとし、決勝には、16名進出とし、タイム順に2組で実施する。A決勝は、通信大会順位決定戦、B決勝は、9～16位決定戦とする。
 男子1500m、男子3000m、女子1500mは、タイムレース決勝とし、番組編成は、申込時のタイム順に行う。よって、申込時には、**忘れずに『公認のベスト記録』を入力すること。申し込み終了後に入力忘れによる番組編成の変更は行わない。**また、1500m、3000mで周回遅れとなった選手は、競技を中止させることもあり得る。
- ⑫フィールド種目の予選通過ライン（走幅跳）及び最初の高さ（走高跳・棒高跳）は以下のとおりである。（当日、変更する場合もある）

最初の高さ			予選通過ライン	最初の高さ（四種競技）	
	走高跳	棒高跳	走幅跳		走高跳
男子	1m50cm	2m00cm	5m70cm	男子	1m40cm
女子	1m30cm	1m60cm	4m65cm	女子	1m20cm

- ⑬走幅跳と砲丸投における計測ラインは以下のとおりである。

	走幅跳	砲丸投	円盤投
男子	5m00cm	7m50cm	12m00cm
女子	4m00cm	7m50cm	12m00cm

- ⑭スパイクのピンの長さは、走高跳は12mm以下、その他は9mm以下とする。
- ⑮シューズについては、WA規則TR5.2の通りとする。
- ⑯商標などの規定については、「競技会における広告及び展示物に関する規定」に遵守する。
- (1)上半身の衣類（シャツ・レオタード）製造会社名：ロゴは、1ヶ所表示することができる。表示の文字の高さ4cm以内、全てのロゴの高さは5cm以内で、30cm以内の長方形とする。
- (2)下半身の衣類（ショーツ・タイツ）製造会社名：ロゴは、1ヶ所表示することができる。表示の文字の高さ4cm以内、20cm以内とする。
- (3)バック 製造会社名：ロゴは、2ヶ所表示することができる。表示は25cm以内とする。
- ⑰競技中に発生した損害疾病については、応急処置は主催者側で行うが、以後の責任は負わない。
- ⑱審判員の方は第2駐車場をご利用ください。

14.感染症対策【基本的な感染対策】

- ①3密（密閉・密集・密接）回避の励行
- ・テント、招集所等の人が集まる空間は互いに適度な距離を保ち、風通しを良くし換気を心がける。
- ②清潔な環境
- ・こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保つ。
 - ・多くの人が頻繁に触れる箇所を清潔に保つ。
- ③マスクの着用について
- ・着用は個人の判断を基本とする。
 - ※マスクを着用する場合は、熱中症予防に留意する。
 - ・咳をする際には、咳エチケットにより飛沫を飛ばさないようにする。
- ④競技会に関わる全ての人（競技者・チーム関係者・大会／競技役員・観客・メディア・競技場スタッフなど）への基本的な注意事項
- ・3密を避けた行動をする。
 - ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行う。
 - ・日々の体調管理を徹底する。
 - ・新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中および快復後十分な時間を経過していない場合に競技会へ参加しないこと、また、競技会場において感染しないこと。
 - ・大会主催者は、競技会にかかわる全ての人への感染に対するいかなる責任を負わない。

15.保護者の応援による来場について

- ①保護者の応援による入場は8：00以降とする。
- ②第2駐車場は「競技役員専用」となるので、保護者の駐車はできない。
- ③来場する場合は、できる限り公共交通機関を利用すること。第1駐車場を開放するが、駐車できる台数には限りがある。競技場周辺での路上駐車、無断駐車は絶対にしないこと。
- ④大会本部および厚別公園競技場は、いかなる事故、トラブルにも責任を負わない。
- ⑤観戦できる場所は「メインスタンド」の前列（オレンジ色の座席）のみとする。
- ⑥サイドスタンド、バックスタンド、サブトラック、招集所、大会本部など、選手及び競技役員が使用する場所への立ち入りを禁止する。
- ⑦出入口は、第1ゲートのみとする。保護者が利用できるトイレは、サブトラック側トイレのみとする。
- ⑧競技場内においては役員および大会本部の指示に従うこと。
- ⑨肖像権保護および盗撮防止の視点により、子以外の写真およびビデオ等動画の撮影は控えること。撮影できる場所は、15-(5)に示す観戦エリア内のみとする。
- ⑩トラック種目のスタート時および準備動作中に撮影することはできない。
- ⑪望遠レンズでのフラッシュ撮影や赤外線撮影装置を利用した撮影、およびドローンによる撮影を禁止する。三脚や自撮り棒を使用しての撮影は、他の観客の迷惑になる場合があるので配慮すること。
- ⑫競技と関係のない目的での撮影、身体の一部をアップしての撮影、透過撮影、その他迷惑行為を禁止する。競技場内で撮影した全ての画像、動画は、大会本部にて確認させていただく場合がある。
- ⑬撮影した画像、動画の販売および営利目的の利用を禁止する。
- ⑭競技者および競技者の保護者等の承諾を得ずに撮影したり、撮影した画像、動画をWeb上にアップロードしたりすることを禁止する。
- ⑮以下の事項に該当する場合は、自主的に入場を見合わせること。
 - (1)体調が良くない（発熱や風邪症状、全身のだるさ、息苦しさ、味覚や嗅覚の異常）
 - (2)新型コロナウイルス感染症と診断された方との濃厚接触がある、または、健康観察期間である。
 - (3)御本人又は同居家族が体調不良によりPCR検査を受けることになった場合。
 - (4)御本人又は同居家族が海外から帰国又は再入国し、当該帰国者が検疫所から自宅待機を求められている場合。

16. 問い合わせ先

(一財) 札幌陸上競技協会ホームページ <http://jaaf-sapporo.jp>

(一財) 札幌陸上競技協会 大会事務局 札幌市中央区中島公園1番5号札幌市中島体育センター内

TEL&FAX 011-532-2471 e-mail s_rikujou@k3.dion.ne.jp